

自分はDV加害者！？

～加害者更生プログラムから見えること～

DV（ドメスティック・バイオレンス）は親密な間柄で起きる暴力です。そのため、加害者は無自覚のままDVを行っている場合も多く、加害者の自覚・更生により暴力のない生活が実現できる可能性があります。

そこで、加害者更生プログラムをはじめ、加害者に働きかけることで、加害者に自らの暴力の責任を自覚させるとともに暴力の再発を防ぐための取組みについてお話を伺います。

日時 令和7年11月18日(火)
13:30～15:30

開催方法 オンライン受講
(Zoom使用)

対象 どなたでも

受講料 無料

※ただし、通信料は受講者のご負担となります。

申込締切 令和7年11月11日(火)

申込方法 ホームページ、又は
右記QRコードから、お申込みください。



講師

一般社団法人エフエフピー
代表理事 選択理論心理士

中川 拓 氏

理事 選択理論心理士

中川 亜衣子 氏

<プロフィール>

DVの自覚がない夫が別居を機に自身の加害に気づき、加害者更生プログラムを受講し、妻との同居を再開した。

その後、2020年2月、一般社団法人エフエフピーを2人で起業し、加害者と被害者の両方の立場から、DV問題、夫婦／親子問題に特化したカウンセリングや、虐待・DV加害者の予防・更生と、被害者の回復を目的としたプログラムをそれぞれ実施し、現在までに約300名の方が参加している。

他にも人間関係全般の悩み相談を受け、「誰も怒らない毎日」を取り戻すためのお手伝いを日々続けている。



「女性に対する暴力をなくす運動」
期間：11月12日～11月25日

♣ 主催：問合せ ♣

栃木県とちぎ男女共同参画センター

〒320-0071

宇都宮市野沢町4-1（パルティ内）

TEL 028-665-8723 URL <https://www.parti.jp/>

月曜日～金曜日（国民の休日除く） 9:00～17:00